2010年3月期 第2四半期

決算概況と今後の成長戦略

KURODA ELECTRIC Co., Ltd.

黒田電気株式会社
取締役 代表執行役社長　金子 孝

Copyright©2009kurodaElectricCo.,Ltd.AllRightsReserved.

2Q 決算概況

1．2009年9月期（2Q）業績結果
～市場回復と構造改革取組みによる収益向上～

2．今後の成長戦略
～事業拡大とグループ経営に向けた取組み～

Copyright©2009kurodaElectricCo.,Ltd.AllRightsReserved.

FY2009/9 (2Q) 概況

連結	決算業績	概況
売上高	*71,325*百万円 （前年上期 比： 76.3%） （前年下期 比：111.7%）	■ 上半期は想定以上に市場環境が改善し受注が回復（予算比：111.4%） ■ エコカー減税・補助金による車載電装品の需要回復（前下期比：126.5%） ■ 薄型テレビ/エコモデル液晶関連製品の需要回復（前下期比：134.7%） ■ 海外向け液晶関連の輸出部材（基板等）の受注回復（前下期比：151.1%） ■ 3Qまでは堅調に推移見込みだが、4Q以降の受注動向は不透明な状況
営業利益	*2,217* 百万円 （前年上期比：69.8%） （前年下期比：185.8%）	■ 売上総利益率の改善（前下期対比：11.59%→11.91%） ■ 売上：販管費比率の低減（前下期対比：9.72%→8.80%） ■ 売上総利益率改善と構造改革の積極的な取組みによる効果 営業利益率：前下期1.87%→上期3.11%へ改善
当期純利益	*1,247* 百万円 （前年上期比：52.0%） （前年下期比：－ %） （前下期実績：△80百万円）	■ 営業外収益：＋194百万円、営業外費用：△117百万円 ■ 特別損失：△34百万円（投資有価証券評価損 他） ■ 税引前純利益：2,260百万円（税率：42.5%）

■ 通期業績予想

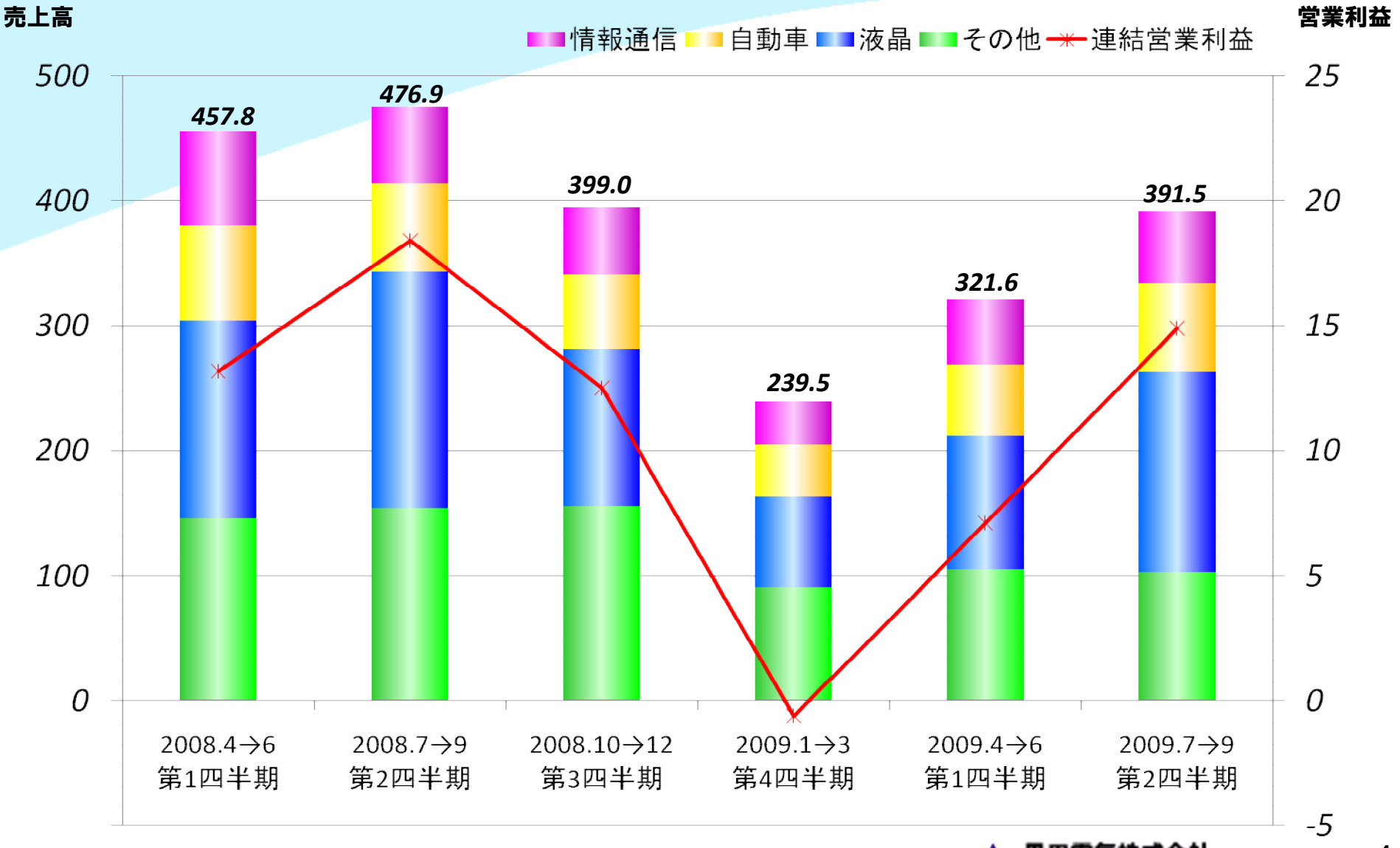
売上高：*138,000*百万円　営業利益：*4,000*百万円　経常利益：*4,000*百万円　当期純利益：*2,200*百万円

上期は一部の業種において予測以上に需要回復がありました。しかし、下期は世界的にまだエレクトロニクス業界においても不透明感があり、また市場の在庫調整や為替の不安定要素が払拭出来ないため、2010年3月期（通期）業績予想は現時点では変更していません。

Copyright©2009kurodaElectricCo.,Ltd.AllRightsReserved.

主要部門の売上推移

（単位 億円）

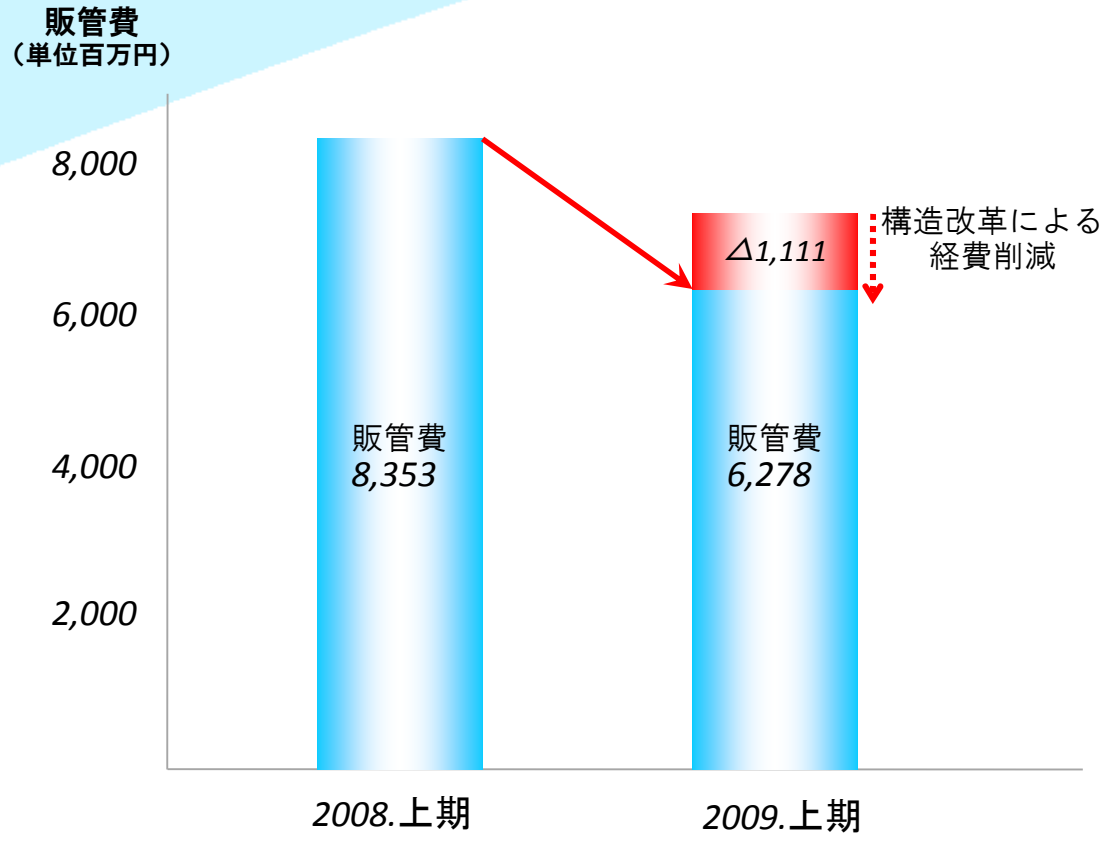


Copyright©2009kurodaElectricCo.,Ltd.AllRightsReserved.

黒田電気株式会社
KURODA ELECTRIC Co., Ltd.

構造改革の成果

■ 物流インハウス化・賃借料削減等の取組みにより、企業体質の改善と経営基盤の強化を図る



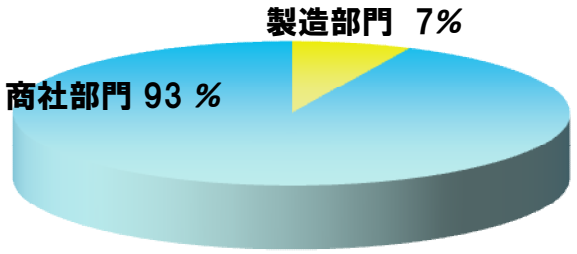
物流費の大幅な見直し・拠点統廃合による賃借料の削減等、固定費を中心とした構造改革の積極的な取組みを実施。

前年上期比：約11億円削減

Copyright©2009kurodaElectricCo.,Ltd.AllRightsReserved.

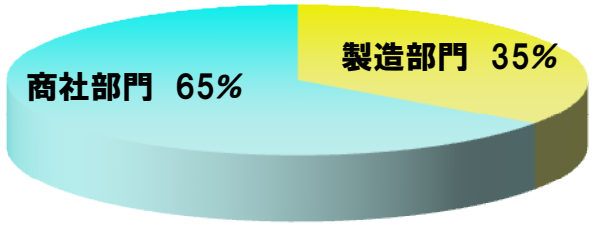
商社／製造比率（2Q実績）

売上比率



単純合算
売上高比率

営業利益比率



単純合算
営業利益比率

	実績	2006/3	2007/3	2008/3	2009/3	2009/9
売上高	製造	15%	17%	12%	12%	7 %
	商社	85%	83%	88%	88%	93%
営業利益	製造	42%	34%	37%	53%	35%
	商社	58%	66%	63%	47%	65%

Copyright©2009kurodaElectricCo.,Ltd.AllRightsReserved.

黒田電気株式会社
KURODA ELECTRIC Co., Ltd.

事業戦略投資

■ 2009年10月　日動電工を子会社化
電力・エネルギー関連ビジネスへの参入

日動電工㈱の概要

顧客層：地域電力会社・電設・通信業者
商品群：アース棒類、プルボックス、カバー類、他
（2008年8月期）
売上高：70億円　経常利益：2億円
資本金：1億9千万円
株主： 黒田電気は日動電工の株式 69.22%を取得

シナジー効果

・エネルギー関連や省エネ関連へ販路を見出し、
事業の裾野を広げる
・太陽電池関連ビジネスでの事業拡大
・重電系既存顧客への拡販
・将来的な連結P/Lインパクト（安定した業績）

■ 2009年10月　黒田テクノ新工場稼働
横浜工場新設に伴う太陽電池事業の強化

主な生産品目

・薄膜太陽電池パネル電極ハンダ付け装置
・ＨＤＤ組立検査装置
・自動搬送装置　他

生産キャパシティ

・太陽電池電極ハンダ付装置
工場新設により年／Max10セット→15セット以上
第2期拡張工事により、さらに1.5倍増強可能





Copyright©2009kurodaElectricCo.,Ltd.AllRightsReserved.

成長戦略

1．2009年9月期（2Q）業績結果
～市場回復と構造改革取組みによる収益向上～

2．今後の成長戦略
～事業拡大とグループ経営に向けた取組み～

Copyright©2009kurodaElectricCo.,Ltd.AllRightsReserved.

企業成長に向けた取組み

情報通信 | 自動車 | ＦＰＤ | 太陽電池 | 新規ビジネス

新たな成長市場･新市場への事業展開（中国･新用途･新商品）
物流力の強化（国際物流の対応強化と在庫機能の充実）
積極的なM&A･業務提携等による新市場開拓と製造機能（ファブレス化）強化

（市場環境）
グローバル化が更に加速
成長市場の変化

⇔ 連携

（事業環境）
積極的な事業投資
財務体質強化

- 商社部門／製造部門、それぞれの特長を融合させ事業規模を拡大
- 時代のニーズを先取りし、事業形態を進化･変化させる
- 黒田電気グループ全体で、強みを生かした　グループ経営への取組み

Copyright©2009kurodaElectricCo.,Ltd.AllRightsReserved.

主要部門の事業戦略

■ 液晶関連

・海外現地生産シフトに対するフォロー体制
・海外部材の積極的な拡販と調達力強化
・技術革新を視野に入れた新商品発掘

■ 自動車

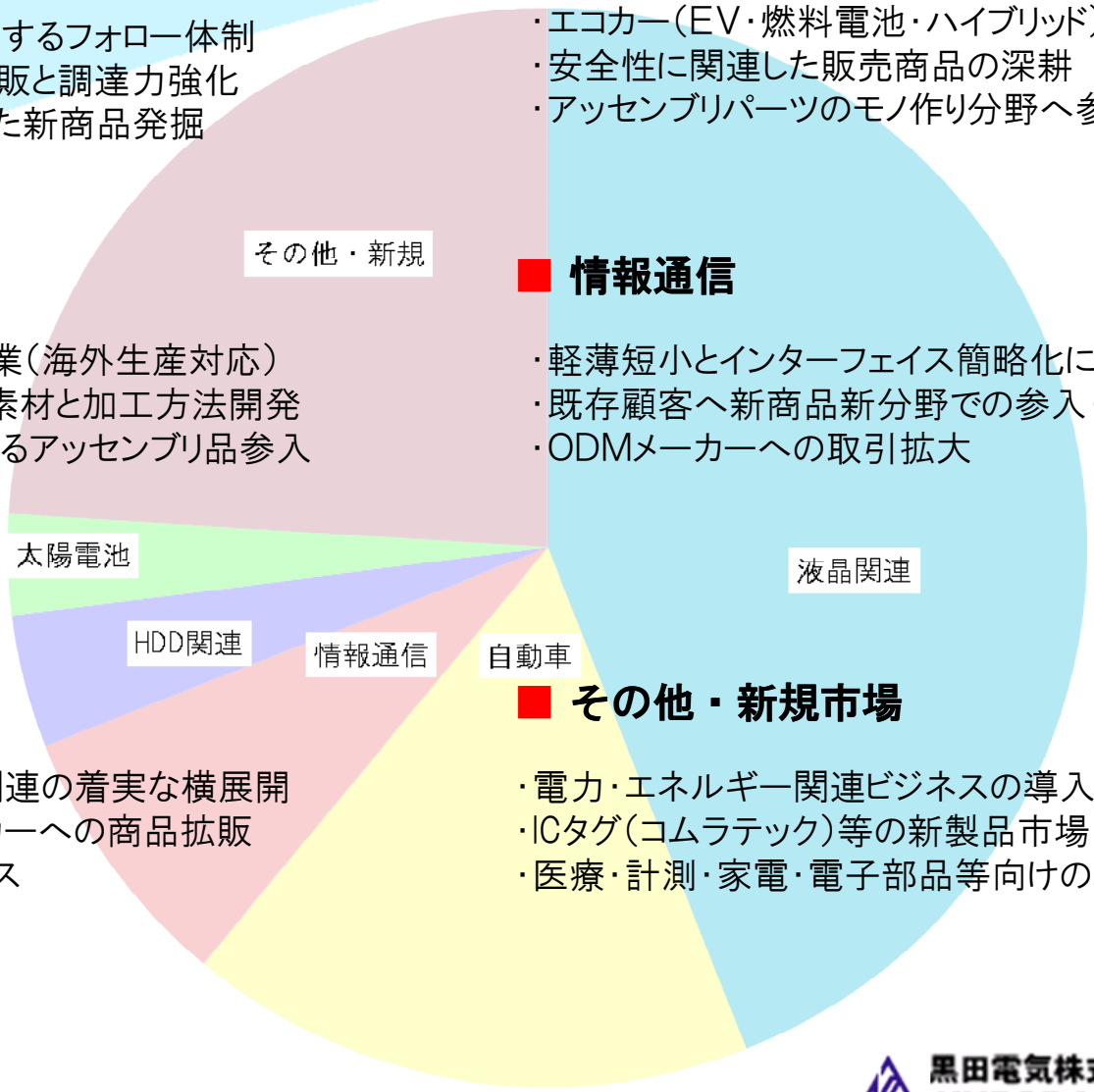
・エコカー（EV・燃料電池・ハイブリッド）対応
・安全性に関連した販売商品の深耕
・アッセンブリパーツのモノ作り分野へ参入

■ ＨＤＤ関連

・既存国内仕入先との協業（海外生産対応）
・固有技術応用による新素材と加工方法開発
・テクノ装置技術応用によるアッセンブリ品参入

■ 情報通信

・軽薄短小とインターフェイス簡略化に追従
・既存顧客へ新商品新分野での参入・深耕
・ODMメーカーへの取引拡大



■ 太陽電池

・超音波ハンダ付け装置関連の着実な横展開
・国内大手太陽電池メーカーへの商品拡販
・日動電工との協業ビジネス

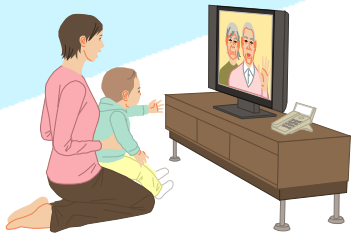
■ その他・新規市場

・電力・エネルギー関連ビジネスの導入
・ICタグ（コムラテック）等の新製品市場
・医療・計測・家電・電子部品等向けのエリアビジネス

Copyright©2009kurodaElectricCo.,Ltd.AllRightsReserved.

中国 事業戦略　～中国内需拡大の波に乗る～

■ 中国進出済みの日系企業を中心に、現地での取引拡大を目指す
■ 現地スペックイン活動→ＶＭＩ(物流･在庫)ビジネス／ＥＭＳ(加工製造)ビジネスへ





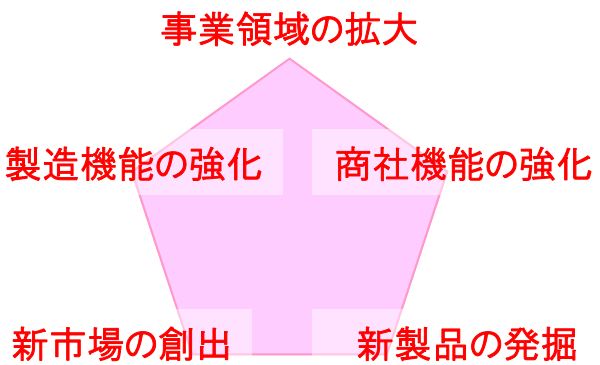


M&A／事業提携

■ 直近の事業投資

時期	項目	シナジー
2008. 3	ｿｰﾜｺｰﾎﾟﾚｰｼｮﾝ子会社化	設計ビジネスと、部品ビジネスとの融合
2008. 4	コムラテック増資引受け	コムラテック新規ビジネスへの開発投資
2008. 7	Cosmo Kuroda 設立	欧州液晶市場向け生産拠点
2008. 8	上海旭統電子 事業提携	中国BLビジネス再構築、LCM/SMT
2009. 4	黒田テクノ横浜工場新設	太陽電池事業拡大
2009. 10	日動電工子会社化	電力・エネルギー関連分野への進出

■ 事業投資の基本方針



Copyright©2009kurodaElectricCo.,Ltd.AllRightsReserved.

グループ経営への取組み

■ 商社営業部門と製造子会社との情報共有によるテーマアップ

黒田電気グループ

- 黒田電気 — 情報通信・自動車・液晶・etc 商社の情報戦略と資金力
- 黒田テクノ — 超音波ハンダ付装置　組立検査装置 太陽電池・ＨＤＤ
- コムラテック — フレキソ印刷版 配向膜/ＩＣタグ/太陽電池
- ソーワコーポレーション — プリント基板アートワーク・デザイン 車載・デジタル家電 （ソフィア）
- 上海旭統電子 — 中小型液晶用モジュール バックライト・ＳＭＴ・ＬＣＭ
- 日動電工 — 電力・エネルギー関連市場

グループ経営による企業価値向上



グループ製造子会社が保有する独自技術を、それぞれのテーマに沿い商社部門の営業情報と一体化、融合させ、様々な分野で各々の強みを生かした付加価値の高い製品を生み出します。
（例）太陽電池プロジェクト ⇒ 独自技術 ＋ 新エネルギー関連 ＋ EMSによる独自製品の製造販売

黒田電気グループの企業価値向上＝黒田電気(単体)＋関連子会社の事業価値と収益の最大化

Copyright©2009kurodaElectricCo.,Ltd.AllRightsReserved.

CSR／環境への取組み

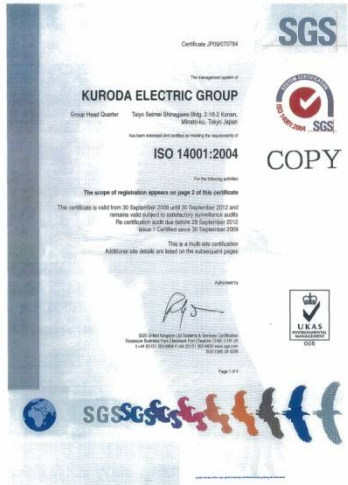
■ ISO9001-14001 黒田電気グループのグローバル統合ISO認証を取得（認証機関:SGS社）

Global-統合ISO認証

2009年9月に取得したグローバル統合ＩＳＯ認証により、当社は
品質と環境の両側面から、黒田電気グループ全体の方向性を統一し、
今後さらにグローバルな視野で積極的な取組みを行ってまいります。

グローバル統合ＩＳＯ認証取得により、さらに業務効率の向上を図り、
お取引様を始めとするステークホルダーへの高い信頼と信用が得られる
ものと考えています。





■ “かけがえのない地球”のために黒田電気が出来ること

地球環境貢献活動 ～企業の森～

黒田電気は2004年から毎年各地において、植樹や間伐等の森林保全活動
等を実施しています。昨年から東京都青梅市において、企業の森として
社員によるＣｏ２削減／花粉の少ない森作りへの環境貢献活動を開催し
今年は植樹後の下刈りを行いました。
企業の森を、社員の環境教育や家族との親睦の場として活用させて頂き、
地域との交流を図らせて頂きたいと考えております。

大切なのは、環境に対する一人ひとりの意識。
黒田電気グループはこれらの活動を継続実施し、活動を通じて環境への
取組みを全社レベルで積極的に行ってまいります。





2009下刈り参加メンバー

Copyright©2009kurodaElectricCo.,Ltd.AllRightsReserved.

黒田電気グループの今後の成長戦略

黒田電気グループは、これら成長戦略をビジョンとし、

売上高 2,000億　営業利益高　100億

達成に向け、邁進して参ります。

安定した財務体質をベースに、時代のニーズを的確にキャッチし、グローバルに積極的かつ集中的に経営資源を投入し、その時代に求められるふさわしい事業形態を追求して参ります。
そして、当社グループはエレクトロニクス業界の発展に寄与するとともに、継続的に成長する企業、社会へ貢献する企業、信頼される企業を目指しております。

Copyright©2009kurodaElectricCo.,Ltd.AllRightsReserved.

損益計算書（連結）

（単位：億円）

	2008年9月期	2009年9月期	前年同期比
売上高	934	713	△23.7%
営業利益	31	22	△30.2%
経常利益	36	22	△37.5%
四半期純利益	23	12	△48.0%
総資産	902	844	△58
純資産	431	430	△ 1
自己資本比率	47.0%	50.1%	

Copyright©2009kurodaElectricCo.,Ltd.AllRightsReserved.

貸借対照表（連結）

（単位：億円）

	2009年3月31日	2009年9月30日	増減
流動資産	614	708	93
（現金及び預金）	153	185	32
（受取手形及び売掛金）	327	400	72
（有価証券）	14	8	△ 5
（その他）	119	113	△ 6
固定資産	130	135	5
有形固定資産	72	72	0
無形固定資産	7	7	0
投資その他の資産	49	55	5
資産　合計	745	844	98
流動負債	261	336	75
（支払手形及び買掛金）	212	292	79
（短期借入金）	28	19	△ 8
（その他）	20	24	4
固定負債	71	77	6
負債　合計	332	414	81
純資産　合計	412	430	17
負債・純資産 合計	745	844	98

Copyright©2009kurodaElectricCo.,Ltd.AllRightsReserved.

キャッシュ・フロー計算書（連結）

（単位：百万円）

	当第２四半期連結累計期間
税金等調整前四半期純利益	2,260
減価償却費	478
売上債権の増加額	△ 6,561
たな卸資産の減少額	1,288
仕入債務の増加額	7,397
その他	119
営業活動によるキャッシュ・フロー	**4,982**
有形固定資産の取得による支出	△ 412
投資有価証券の取得による支出	△ 412
子会社株式の取得による支出	△ 335
その他	79
投資活動によるキャッシュ・フロー	**△ 1,081**
短期借入金の純減少額	△ 980
長期借入れによる収入	700
配当金の支払額	△ 401
その他	△ 151
財務活動によるキャッシュ・フロー	**△ 832**
現金及び現金同等物の四半期末残高	18,595

Copyright©2009kurodaElectricCo.,Ltd.AllRightsReserved.

End of File

Copyright©2009kurodaElectricCo.,Ltd.AllRightsReserved.